

平成 23 年 11 月

その紐をゆるめるときに鳴り鳴子  
始めから別棟蓑虫の夫婦  
つくるのも回すのも下手木の実独楽  
萬両に占領されし狭庭かな  
どうだんと紅葉している躑躅かな  
俳人の群れ信心の薄紅葉  
大石も小石も温め小春の陽  
福をかき寄せる義務負ひ大熊手  
自分勝手にてんでんばらばら木の葉降る  
冬空のグレイキャンパスに厚く塗る